

照 楠

題字：前田和美先生



特集：WBCチャンピオン 西岡選手講演

新しい役員が
決まりました。



ご挨拶	2
西岡選手インタビュー	…	3
在校生の活躍	4
同窓会からのお知らせ	…	4



会長
上野秀敏
(18回生)

新体制となって

はじめまして、飯塚前会長から引き継ぎ新しく会長に就任しました、上野秀敏と申します。平成20年度総会で、会長をはじめ役員を一新することになりました。前会長には、長い間お世話になり、ありがとうございました。就任以来、役員を中心にどのような同窓会にしていこうかと議論している最中です。これまでの議論をもとに、会報も発行させていただきました。よりよい同窓会にするために議論し、活発に活動していこうと考えております。30周年をひかえている今、同窓会の皆さんにおきましてもご協力の程、よろしくお願ひいたします。

加古川南高校の卒業生は7000名を超え、スポーツ界、音楽界をはじめ様々な場所で活躍されています。それぞれのフィールドで活動をされていると思いますが、母校が同じということだけで、不思議な縁を感じる事があるでしょう。私が行っている病院の先生が、加古川南高校の卒業生であり、その方を通じて、新たな繋がりができました。現在では、その方と共に、在校生と関わっています。縁というものを通じて、新たな繋がりができる、様々な形で在校生とも関わっている同窓会の皆さんもいらっしゃると思います。

同窓会の皆さんは全国各地で活躍されていると思いますが、会員同士の繋がりや在校生との繋がりを大切にして、お互いがより助け合える同窓会、加古川南高校になっていってほしいと思います。

それでは、会員の皆様も一層のご活躍をお祈り申し上げます。



校長
松本有史

創立30周年を迎えるにあたって

11年ぶりに、照楠会の会報が発行されること、誠におめでとうございます。

この11年の間に、加古川南高校は大きく変わりました。各学年10クラス前後の普通科の学校が、平成13年に総合学科に改編されました。その後は各年次6クラスの総合学科の高校として、活力あふれる教育活動を行っています。今年度の1年次生は、加古川南高校27回生でもあり、総合学科9期生とも呼ばれています。

総合学科は、普通科と専門学科の両方の良さを取り入れた学科として生まれました。生徒が自らの興味や個性を生かすため時間割を決めることができるカリキュラム、将来の職業選択を視野に入れながら自覚的に学習していくキャリア教育、積極的なボランティア活動等で、地域から高い評価を受けています。

また、部活動も活発に行われており、全国大会・近畿大会に出場するなど多くの部が活躍しています。平成21年度も、書道部と水泳部が全国大会に、テニス部、卓球部、ソフトボール部が近畿大会に出場し、さらにその大会で好成績をおさめました。

今、本校は生徒たちの夢を実現するために、確かな学力を身につけた子ども達を育成することに取り組んでいます。創立30周年を迎える3年後には、さらにバージョンアップした母校をお見せできたらと思っています。先輩の皆様方からの更なるご支援をお願いします。

平成20年度 照楠会収支決算書

収入額	3,015,451円
支出額	1,262,726円
差引残額	1,752,725円 (次年度への繰越)

収入の部

科 目	予算額	収入額	増 減	摘 要
会 費	1,584,000	1,584,000	0	7,200×220名
繰 越 金	1,429,618	1,429,618	0	
雑 収 入	382	1,833	1,451	預金利息
合 計	3,014,000	3,015,451	1,451	

支出の部

科 目	予算額	支出額	残 額	摘 要
事務費	消耗品費	10,000	2,098	ゴム印他
	通信費	1,000,000	416,955	総会返信用ハガキ代
	管理費	50,000	50,000	事務管理費
	備品費	5,000	0	5,000
運営費	会議費	5,000	0	5,000
	印刷費	200,000	165,012	総会案内ハガキ他
	慶弔費	20,000	580	西岡利晃さん祝電
	広報費	150,000	0	150,000
事業費	総会費	100,000	40,081	総会諸費
	記念品費	130,000	88,000	卒業記念品費
	積立金	500,000	500,000	0
	予備費	50,000	0	50,000
合 計	3,014,000	1,262,726	1,751,274	

積立金（平成21年6月30日現在）7,438,052円

上記のとおり報告いたします。

会計 坂下麻理子

監査の結果適正に執行されていたことを報告いたします。
平成21年8月15日

監査 國枝 正

平成21年度 照楠会予算書

収入の部

科 目	予算額	摘 要
会 費	1,584,000	7,200×220名
繰 越 金	1,752,725	
雑 収 入	275	預金利息 他
合 計	3,337,000	

支出の部

科 目	予算額	摘 要
事務費	消耗品費	10,000 事務用品他
	通信費	1,000,000 郵便切手はがき等
	管理費	50,000 事務補助費他
	備品費	5,000 備品購入
運営費	会議費	5,000 会議諸費
	印刷費	200,000 印刷諸費
	慶弔費	20,000 会員慶弔費
	広報費	250,000 「照楠会報」発行費
事業費	総会費	100,000 総会諸費
	記念品費	130,000 卒業記念品費
	積立金	500,000 記念事業費
	予備費	50,000
合 計	3,337,000	

WBCスーパー・バンタム級チャンピオン

西岡利晃選手

記念講演

2010年1月8日（金）WBC世界スーパー・バンタム級チャンピオンで、本校10回生の西岡利晃選手による講演が行われました。講演は放送部員3人が質問し、西岡選手が答えるというインタビュー形式で行われました。必ずチャンピオンになるという執念を全体を通して感じられた講演となりました。西岡選手は4月に4度目の防衛戦を行う予定です。今までの試合は、注目をあびることよりもボクシングに集中するという方針があつたため、全国ネットでの放映はありませんでしたが、4月の防衛戦では全国ネットの試合中継があるそうです。

Q ボクシングを始めたきっかけは何ですか？

A 小学校5年生の時に父親に勧められたのがきっかけです。当時は体がそんなに大きくなく、運動神経が良かったので、体重別に階級のあるボクシングをやらせてみようと思ったみたいです。初めは嫌だと言ったと思うけど、半ば父親に強引に連れて行かれました。でも実際にやってみると楽しく、ここまで続けることができました。

Q ボクシングを始めるときに、ほかに習い事はされていましたか？

A 保育園の時から水泳を小学5年生まで続けていましたが、水泳に対して興味を持てなくなってきて、水泳を辞めてボクシングに切り替えました。

Q ボクシングの試合をして最初に勝ったのは何年生のときですか？また、その時どんなことを思いましたか？

A 中学3年ぐらいのとき市民大会で初めて勝ちました。アマチュアのデビュー戦は必ずKOで勝つと決めていたのでその通りになったと思いました。

Q ボクシング部のない加古川南高校に入学してつらかった事とかありますか？

A 最初からプロの世界チャンピオンになると決めていたのでアマチュアでやることは頭にはありませんでした。国体で近畿までいった以外はインターハイや選抜には出られなかったので、あまり経験を積むことができませんでした。

西岡 利晃 (10回生) 兵庫県加古川市出身
第25代WBC世界スーパー・バンタム級王者

プロフィール

加古川南高校3年生の94年12月11日、JM加古川ジムから初回KO勝ちでプロデビューを飾る。翌年2月4日の2戦目でKO負け。早くも挫折を味わう。その後は、外国人選手相手に9連勝。2000年から2004年にかけてバンタム級世界王座に4度挑むも、いずれも敗戦。その間に、世界王座への挑戦を確実なものにするために、2000年9月より帝拳ボクシングジムに移籍。また、2002年には左足にアキレス腱断裂という重傷を負ってしまい、リングから遠ざかる。

Q 高校生は食欲が盛んなときですがボクシングの減量でつらくはありませんでしたか？

A 試合のために目標体重まで落とさないと試合ができるないのでご飯を我慢して目標の体重まで落とす。でも、食べないと練習ができないのでいっぱい食べて、いっぱい練習する。それが基本です。

Q プロボクサーになって新人のころはどんな生活をしていましたか？

A 朝は走ってからアルバイト、夕方から練習をするというサイクルです。

Q リングに上がるときはどんなことを考えていますか？

A リングに上がる前は捨て身です。ただし、やけくそという訳ではなく、練習や努力、対策などを練って、すべての面で最善をつくして勇気と決意を持って自分のすべてを出し切ることです。



その後はスーパー・バンタム級に階級を上げ、2004年から2008年まで8連勝(5KO)。2008年9月15日、悲願の世界暫定王者を奪取した。その3ヶ月後の12月20日に正規王者へと昇格を果たす。

2009年は3度の世界王者防衛に成功。3度目の防衛戦後のインタビューで「次はラファエル・マルケスなどの強豪と、ラスベガスのリングで戦いたい」と語り、ビッグマッチへの意欲を示した。

2009年度 年間表彰選手 技能賞・年間最高試合賞受賞、報知プロスポーツ大賞受賞

在校生の活躍

(平成21年度)

同窓会総会のご案内

卓球部（女子）

兵庫県高等学校総合体育大会
ダブルス ベスト16
近畿高等学校総合体育大会
出場

水泳部

近畿高等学校選手権 水泳競技大会
100m バタフライ 出場
200m バタフライ 出場・標準記録突破
全国高等学校総合体育大会
(日本高等学校選手権 水泳競技大会)
200m バタフライ 出場

ソフトボール部

兵庫県高等学校女子選抜ソフトボール大会
Cリーグ 第4位
近畿公立高等学校ソフトボール大会
出場

野球部

全国高等学校野球選手権兵庫大会
ベスト16

書道部

第33回全国高等学校総合文化祭
奨励賞 受賞
文化連盟賞 受賞

テニス部

近畿公立高等学校
女子団体優勝



平成21年度照楠会総会が平成21年8月15日（土）、加古川南高等学校内「照楠会館」において開催されました。今回の総会では、開会に先立ち10回生のコトリ木（藤木信希）さんのライブが行われました。

総会の前にアトラクションを行うという初めての試みとなりましたが、コトリ木さんの素晴らしい演奏と総会に出席された同窓生や先生方のご協力により、大成功で終えることができました。ただ今回の試みが、事前の準備等の遅れにより総会案内に記載できませんでした。そのため「知っていれば誘って来たのに」という声もきました。このような同窓生皆さんからの声を次回に生かし、より多くの同窓生が集まれる総会を行えるように計画していきます。

次回の総会は本年平成22年8月に行います。日時等は例年お送りしております「照楠会総会のご案内」にてご確認をお願いいたします。より多くの皆さんのが参加をお待ちしております。



コトリ木（ふじきしの）
藤木信希/10回生/写真左）

兵庫県加古川市在住のシンガーソングライター。2003年から活動開始。聴く人をほっこり幸せにさせる歌声と音楽で、全国で「コトリ木ワールド」を展開中。

- コトリ木の「イイコトラジオ」BAN-BANラジオ(FM86.9MHz)で毎月第1・3週日曜日24:00~24:30に放送中。(再放送は日曜日15:00~15:30)
- CD「イイコト」好評発売中。
- Webサイト：<http://kotoriki.gooside.com/>

役員紹介



副会長 藤井 敬博 17回生（中央）
会計 坂下 麻理子 20回生（左）
会計監査 國枝 正 19回生（右）

お知らせ

平成20年8月9日（土）に行われました照楠会総会において承認をいただき、上野会長に引き続いで副会長、会計、会計監査役員が就任致しました。今後はこの新しいメンバーで会の運営を行っていきます。不慣れな点も多々あるかと思いますがよろしくお願ひいたします。また、新たに役員となっていただけの方を募集しています。主な業務は以下です。

- | | |
|---------------|---------------|
| ・総会（年一回）の運営 | ・会報の発行 |
| ・創立記念式典等の運営補佐 | ・同窓会webサイトの更新 |

照楠会のwebサイトが出来ました！

今後、総会の情報・同窓生活躍などを掲載する予定ですのでぜひご覧ください。
URL：<http://sites.google.com/site/kakonann/>